

景観

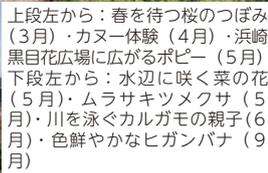
黒目川

市内をほぼ東西に流れる黒目川は、川沿いには遊歩道が整備され、散策やウォーキング、ジョギングなどを楽しむ人が多く集まり、周辺の田園風景などとともに、春の桜並木をはじめとした四季折々の景観が訪れる人たちを楽しませるスポットとして、平成30年4月にシティ・セールス朝霞ブランドとして再認定されました。

認定される以前から開催されている「黒目川花まつり」は、朝霞の春を代表するイベントとなっています。



暑い時期は毎日のように来ています♪



上段左から：春を待つ桜のつぼみ(3月)・カヌー体験(4月)・浜崎黒目花広場に広がるポピー(5月)
下段左から：水辺に咲く菜の花(5月)・ムラサキツメクサ(5月)・川を泳ぐカルガモの親子(6月)・色鮮やかなヒガンバナ(9月)

あさか野菜 de ベジグルメ

トモソダチカフェ COZY 『あさベジサラダ』

あさか野菜 de ベジグルメ「made in Asaka」をキーワードに、市内の生産農家と飲食店事業を結び、野菜ソムリエ(料理研究家) Canaco さんを中心にアイデアを出し合い、各飲食店の持ち味を活かした朝霞産の野菜を使った商品や料理メニューを考案したコラボ企画です。完成した商品を、毎号のコラムで紹介しています。

「あさベジサラダ」をぜひ一度、お試しください。

今回の朝霞産野菜を使った商品考案する企画で出来上がったのは、見た目はとってもキュートなデコレーションケーキ、しかし実は、たっぷり野菜でできた『あさベジサラダ』。大豆粉を使用したスポンジに野菜のマリネを挟み、紫芋パウダーで色づけされた豆腐とマスカルポーネチーズのクリームで全体を覆った、ヘルシーなデコレーションサラダです。あさか野菜がすてきに大変身した「あさベジサラダ」をぜひ一度、お試しください。

朝霞市産業文化センター1階にある「トモソダチカフェ COZY」さんは、笑顔あふれる明るいカフェです。オーナーの名取さんが「ゆづくりしたい時やほっと息づきたい時、他愛もないおしゃべりで気持ちをほぐしたい時などに我が家のような感覚で訪れてもらいたい」とおっしゃるように、店内ではいつもお客さんやスタッフたちの楽しいそんな会話が弾んでいます。



朝霞市産業文化センター1階にある「トモソダチカフェ COZY」さんは、笑顔あふれる明るいカフェです。オーナーの名取さんが「ゆづくりしたい時やほっと息づきたい時、他愛もないおしゃべりで気持ちをほぐしたい時などに我が家のような感覚で訪れてもらいたい」とおっしゃるように、店内ではいつもお客さんやスタッフたちの楽しいそんな会話が弾んでいます。



野菜ソムリエ Canaco さん

野菜の色には、栄養がたくさん!!とてもカラフルでまるでケーキのようなあさベジサラダは、見ても食べても元気をもらえるサラダです。

トモソダチカフェ COZY

朝霞市浜崎669-1 ☎485-9923



http://ja-jp.facebook.com/tomosodachicafeCOZY

市では広報あさかのほか、ホームページ、ツイッター、フェイスブックページなどで情報をお知らせしています。

ホームページ
http://www.city.asaka.lg.jp/



携帯サイト
http://www.city.asaka.lg.jp/mobile/



ツイッター
https://twitter.com/asaka_city



フェイスブックページ
https://www.facebook.com/asakacity.koho



広報あさか No.735

発行日/平成30年8月1日(毎月1回1日発行) 発行人/朝霞市長 編集/朝霞市シティ・プロモーション課 朝霞市役所/〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1-1-1 TEL 463-1111(代) FAX 467-0770(代)

広報あさか音声CD(デジター形式)を図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

広報あさかは市で委託した業者が各家庭のポストへ直接配布しています。発行日(毎月1日)までに広報あさかが届いていない場合はシティ・プロモーション課へご連絡ください。



広報あさかは再生紙を使用しています
この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています